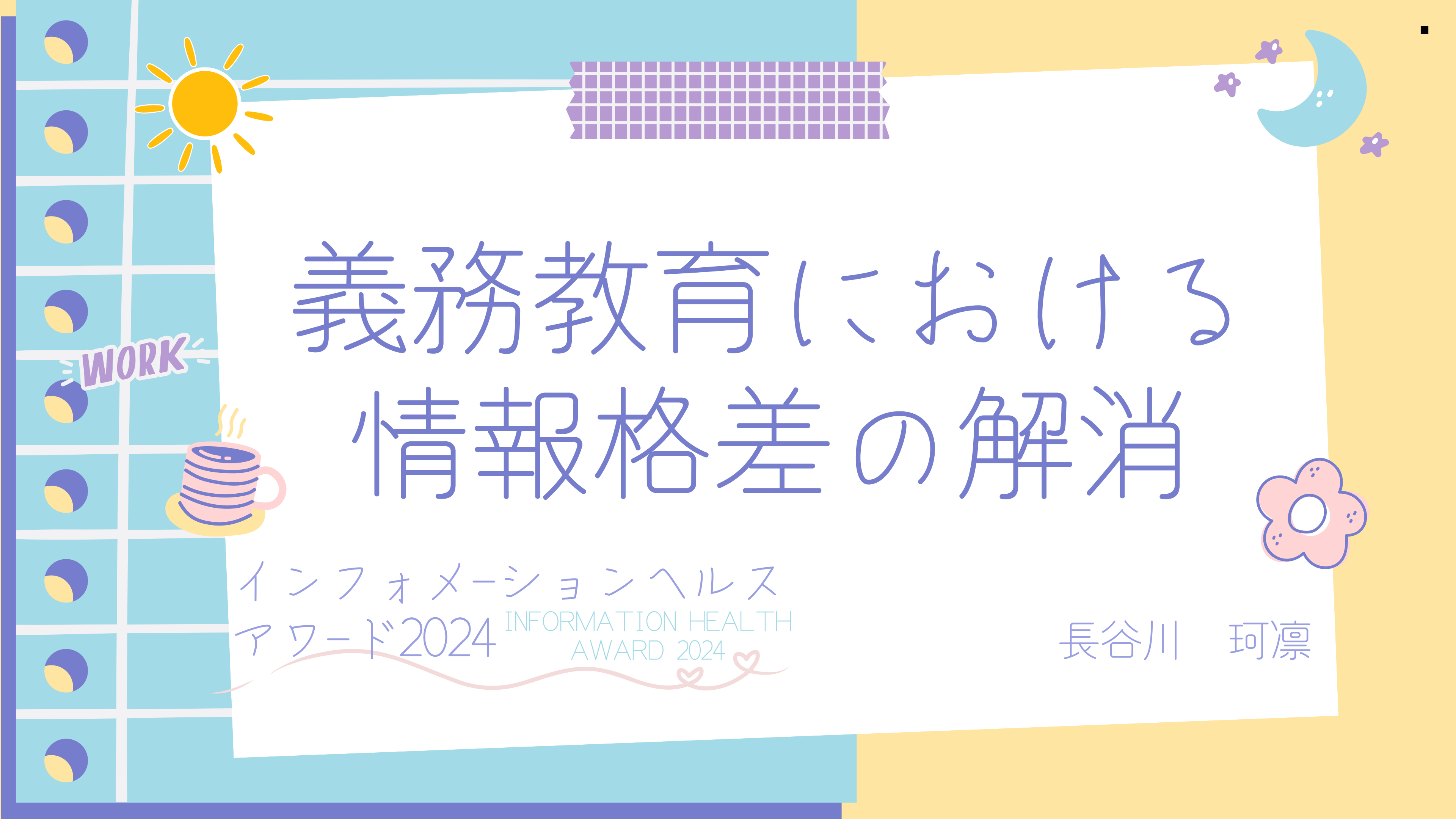




# 義務教育における 情報格差の解消

インフォメーションヘルス  
アワード2024

INFORMATION HEALTH  
AWARD 2024

長谷川 珂凜

# 登場人物

## Character

今回のテーマで出てくる  
登場人物たち

- ・ 情報障害について
- ・ 現代の課題について
- ・ 未来の解決策について etc.

これらのことについて  
2人が語り合ってくれるよ♪



name モダン age 16歳

- ・ 2024年を生きる高校生
- ・ 本が大好きでいろんなことに興味津々
- ・ ネオとは友達



name ネオ age 17歳

- ・ 未来からやってきた高校生
- ・ 2024年には好奇心だけでやってきた
- ・ モダンとは友達



NEXT

# 情報障害って何？



情報の格差ってどうにかならないのかな...

どうしたんだい？



年齢や家庭環境などが原因で生じる  
情報の格差が現代では問題視されてるんだよ



未来ではそういう問題は解決してないの？

まだそんな問題で困っているの？

未来ではたくさんの解決策が生まれているよ

次のような問題も解決できているんだ！



- ・ コンピュータなどを使えないことによる情報の格差
- ・ 視覚障害者、聴覚障害者、盲ろう者(視覚・聴覚の重篤障害者)などの感覚障害者に生じる情報の格差
- ・ またその子供や家族に生じる情報の格差
- ・ 正確な情報が届くまでの壁
- ・ 本物に見まがうリアルなフェイク情報を大量に拡散させ個人ばかりか世論まで操られる情報津波

などなど

DON'T FORGET



未来ではこれらを全てまとめて

情報障害 という



# 未来での解決策



未来ではどんな解決策があるの？

こういった情報障害を解決すべく大学までが義務教育になり学費が完全に無料化されさまざまな取り組みが行われているよ



For example

## 体験を重要視した授業が増えた

- ・授業の一環として高校1年生のときに希望した職業を一定期間体験することができる
- ・裁判や選挙、接客業などの模擬授業が増えた
- ・外国語や手話、点字などを学習し実際にそれらの言語を普段から扱う人々と会話をする

体験を多くすることで  
正しい情報を得られたり  
将来の選択肢を増やすことができる

## 生活する上で必要なことを学ぶ

- ・リボ払いや税金、金融資産運用などお金の知識について学ぶ授業がある
- ・それぞれの授業にあった政治関係や飲食業、金融業などの専門家を呼ぶことになっている

こういった知識を学ぶことで  
トラブルに巻き込まれないように  
することができる

## 多くの相談場所や居場所を

- ・25歳以下の未成年には原則3人の相談員がつく
- ・申請をすれば学校や学校に付随する宿泊施設に泊まることができる

トラブルがあった際に  
早期解決ができるようになる



SNSやネットニュースなど好きな情報ばかり見たりしていると  
気付かないうちに情報の偏食になってしまうことがあるよね

それってどうしてるのかな？



いいところに気づいたね  
未来ではこんなアプリがあるんだ！



## インフォメーションヘルス

その名も,,,

さまざまなアプリと連携し  
情報の偏りがないかチェックしてくれるよ♪

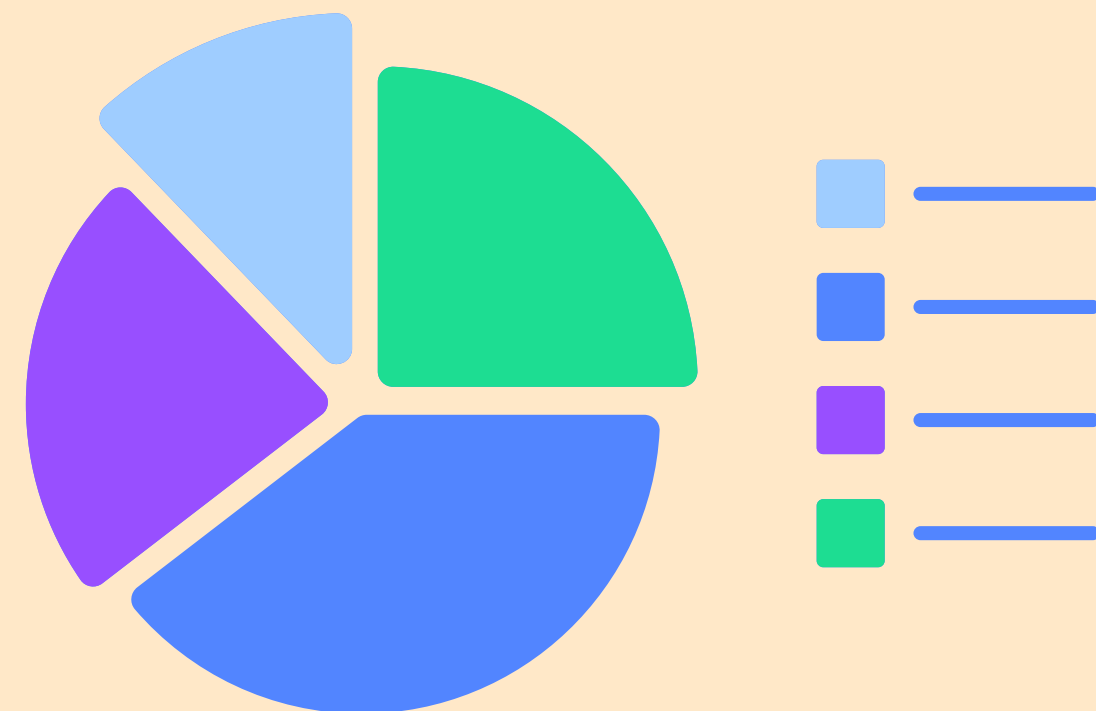
情報の偏りがあると  
太り気味の猫ちゃんに



情報の偏りがなくなると  
健康的な猫ちゃんに！



どんな情報を自分が摂取しているか  
グラフ化してくれるよ





YOU GOT THIS!

他にも学びたい専門分野を選択して学び  
実際に起こっている事象について  
他の専門分野の人と語り合うことがあるよ



そうすると自分の意見を確立することができるだけでなく  
さまざまな視点を持てるよね



それにリアルタイムで起きている事象を議題にすることで  
今起こっている事象を知れるし  
興味のない分野にも触れることができるんだね

こんな感じで未来ではさまざまな解決策があるんだ!





# 最後に

未来の日本ではどんな状況に置かれている家庭でも  
義務教育で学べる機会を増やし情報障害を減らしているんだ

ということはさまざまな視点を知ることができるから  
差別も減るんじゃないかな

うんうん！

また僕の時代では  
無知は罪じゃないが知ろうとしないのは罪  
と言われているよ

そうなんだ！  
私も好きなジャンルの本だけを読むんじゃなくて  
色々なジャンルの本を読もうっと

未来に向けて情報的健康を保っていこう！